

全日空機、整備記録に不備 29便欠航、2400人影響

2013/8/31 16:26 | 日本経済新聞 電子版

全日空は31日、保有するエアバスA320型機12機の整備点検記録に不備があったと発表した。安全性に問題はないとしているが、再点検を実施したため、同日の中部—新千歳など国内線29便が欠航し、約2400人に影響した。

全日空によると、12機は中国の工場で整備を受けたが、主翼内の構造部の電気抵抗を計測する作業記録に不備があった。国土交通省が30日に行った安全監査で問題が見つかった。同社が経緯を調べている。

全日空は「ご迷惑をお掛けし、心よりお詫びする。再発防止に努める」とのコメントを出した。〔共同〕

NIKKEI Copyright © 2013 Nikkei Inc. All rights reserved.

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は、日本経済新聞社またはその情報提供者に帰属します。また、本サービスに掲載の記事・写真等の無断複製・転載を禁じます。